

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	実臨床データを用いた肝門部領域胆管癌の術前ドレナージ法別の有効性と手術に及ぼす影響に関する多施設共同検討
該当者	日本胆道学会認定指導施設で2018年1月から2020年12月までに術前に胆道ドレナージを行い外科的根治手術を施行した肝門部領域胆管癌の患者さん
当院の研究責任者	外科 櫻井直樹
研究代表者	藤田医科大学 消化器内科教授 廣岡芳樹
本研究の目的	肝門部領域胆管癌の患者さんに対して術前の胆道ドレナージ術の方法別に、胆道ドレナージ術の合併症、手術時、手術後の合併症、予後に対しての成績を全国調査し、それらを解析し、術前の胆道ドレナージ術の方法別の有効性を検討する。
実施予定期間	2022年5月1日（倫理委員会承認後）～2023年12月31日
研究の方法	この調査では、当院において、2018年1月1日～2020年12月31日までの間に、肝門部領域胆管癌の診断で術前に胆道ドレナージの後、外科的な根治手術を受けた患者さんについて、電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症など
外部への試料・情報の提供・公表	日本胆道学会へデータを提出します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	藤田医科大学 消化器内科 橋本千樹 0562-93-2324